

大学等における修学の支援に関する法律による入学料および授業料減免申請書

年 月 日

公立はこだて未来大学 理事長 殿

私は、貴学（貴校）に対し、大学等における修学の支援に関する法律による入学料および授業料減免を申請します。申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ・この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しました。
- ・授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、公立はこだて未来大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が公立はこだて未来大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意しました。
- ・現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ			入学年月	年 月 入学	
	氏名	㊦				
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)				
	現住所	〒 都道府県 市区町村				
	現在の所属学校					
	学年	昼間・夜間・通信の別		□昼（昼夜開講を含む） □夜 □通信		
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)		(期間/月数) 年 月～ 年 月 / 月		
	過去に本制度の入学料減免を受けたことがありますか。	ある		・ ない		
	機構の給付奨学金に関する情報（いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。）					
	<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号（採用候補者となっていれば受付番号）】					
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号（給付奨学生となっていれば奨学生番号）】						
※予約採用の採用候補者は、日本学生支援機構からの採用候補者決定通知通知のコピーを添付すること						

申請書の作成あたっての注意事項

- イ) 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の認定が遅れる等の原因になります。なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ) 「機構の給付奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ハ) 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ニ) 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ホ) 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

記入例

(注意) 予約採用にて給付奨学金不採用の方は、本紙を提出頂く必要はありません。

大学等における修学の支援に関する法律による入学料および授業料減免申請書

20XX 年 Y 月 Z 日

公立はこだて未来大学 理事長 殿

私は、貴学（貴校）に対し、大学等における修学の支援に関する法律による入学料および授業料減免を申請します。申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しました。
- 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、公立はこだて未来大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が公立はこだて未来大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意しました。
- 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ	ミライ タロウ		入学年月	20XX 年 04 月 入学	
	氏名	未来 太郎				
	生年月日	(西暦) 20XX 年 XX 月 ZZ 日生 (YY 歳)				
	現住所	〒 XXX-XXX 北海道 函館市 函館市 函館市 XXX-ZZ 府県 町村				
	現在の所属学校	XXXX 高校				
	学年	3	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信		
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数) 年 月 ~ 年 月 / 月			
	過去に本制度の入学料減免を受けたことがありますか。	ある	・	ない		
	機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)					
	<input checked="" type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば受付番号)】				XXXXXXXX-YYY-ZZZZ	
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】						

※予約採用の採用候補者は、日本学生支援機構からの採用候補者決定通知通知のコピーを添付すること

申請書の作成あたりの注意事項

- イ) 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の認定が遅れる等の原因になります。なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった (給付奨学生として採用されなかった) 場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ) 「機構の給付奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ハ) 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ニ) 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ホ) 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

振込先口座届

公立はこだて未来大学入学料および授業料減免の申請の結果、
入学料の減免が決定した場合、以下の口座への振込を依頼いたします。

1 入学予定者

フリガナ	
入学予定者 氏名	
受験番号	

2 入学料（減免分）の返還先口座情報

※ 本人または保証人（誓約書に記名された保証人）のどちらか

・該当項目に○

金融機関名		・銀行 ・信用金庫 ・信用組合	・農業協同組合 ・漁業協同組合		・本店 ・支店 ・出張所
口座種別	・普通預金 ・当座預金 ・貯蓄預金 ・その他	口座番号			
口座名義 (漢字)		口座名義 (カナ)			
連絡先 (電話)		連絡先 (E-Mail)			

※ゆうちょ銀行の支店名がわからない場合は、ゆうちょ銀行のホームページをご参照ください。

https://www.jp-bank.japanpost.jp/kojin/sokin/furikomi/kj_sk_fm_furikomi.html